

# 紫藤新聞



宮城県白石工業高等学校 報道委員会  
 〒989-0203 宮城県白石市郡山字鹿野43  
 TEL 0224-25-3240 FAX 0224-25-1476

# 祝 インターハイ出場！

## ソフトボール部



恩返しがしたい

今回はソフトボール部部長の阿部颯泰さんにインターハイに向けていくつか質問をしました。まず県総体で勝つ要因について、「新人戦で負けた悔しさを忘れずに冬のトレーニングや、強豪校との練習試合に取り組んだため本番の県総体でいい結果を残すことができたと思う」とのことでした。次に県総体で優勝してその後どのような心境だったかについて、「まずこのメンバーで優勝できたことが本当にうれしく、同時に四連覇も達成できてよかった。この優勝も先生や、親、応援してくれている方々がいたからできたと思うのでこれからも感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきたい」

そして最後これからインターハイに向けて「昨年はベスト16という結果で終わってしまったので今年はチームの目標であるベスト8を達成できるようにすべてを出し切って悔いのないようにプレー

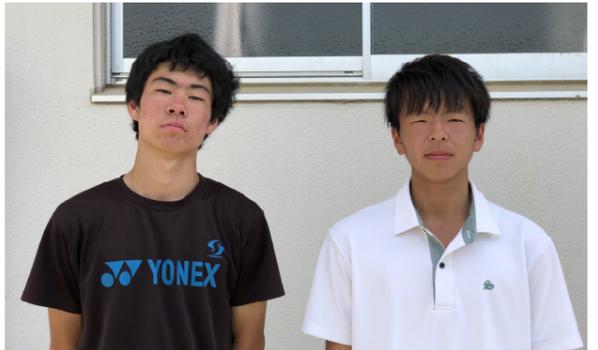


したい。インターハイで一勝でも多く勝つことによって今までお世話になった方々に恩返しができるらと思う。そしてインターハイに出場できなかった古川高校の分まで頑張り、インターハイを精一杯楽しみたい」とのことでした。

今回ソフトボール部取材して部活の雰囲気もとてもよくチーム内のコミュニケーションも素晴らしいと思いました。インターハイでも目標のベスト8を目指して頑張ってくださいと思います！

(取材・撮影 報道委員 吉田)

# ソフトテニス部 細江・森ペア



感謝の気持ち

東北大会、全校大会、国体二次選考会出場資格を獲得したお二人にお話を聞きました。

森泰樹(電気科3年)選手  
 「一度のチャンスなので一回でも多く試合するためにも、常に試合を想定して練習しています。応援し関わってくれた方々に感謝の気持ちを忘れずに臨みたいです。」

森選手は社会人になってもテニスを続けていきたいそうです。

細江優壮(機械科3年)選手  
 「普段の練習では、基礎の練習を中心に自分の苦手な部分を克服できるように練習をしています。あと一か月で最高のコンディションになるようにしたい。また、大会の雰囲気にもれずに自分のテニスができるように頑張っています。」

お二人には是非優勝を目指して頑張ってもらいたいです！

(取材・撮影 報道委員 佐藤)



# 応援よろしくお願いします！

## 頑張れ白工生！

- 今年度も上記の生徒以外に上位大会への出場生徒が多数おります。みなさん応援よろしくお願ひいたします。
- 高校生国際交流写真フェスティバル(写真部) 日本代表  
橋本純菜(工業化学科3年)
- 阿部拳士朗(電気科2年)
- 前田瑞樹(工業化学科2年)
- 全国高等学校総合文化祭2018 長野大会(写真部)  
池田春樹(工業化学科3年)
- 村上優輝(設備工業科2年)
- 東北大会出場  
陸上女子やり投げ  
高橋未来(建築科2年)
- 鈴木穂乃香(設備工業科3年)
- 陸上女子砲丸投げ  
高橋未来(建築科2年)
- 水泳女子50m自由形  
八島朝香(工業化学科2年)
- 高校生ものづくりコンテスト 旋盤作業部門東北大会  
芳賀洋介(機械科3年)

《お知らせ》

七月三十日・三十一日に本校機械科において、みやぎ県民大学開放講座が実施されます。小学一年以上を対象に『金属を』とかして「かためて」ものづくりを体験できますので、是非ご参加ください。詳細につきましては本校のホームページでご確認ください。下記QRコードからアクセスできます。



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。